

39) 山本綾子, 丸山友裕, 松原三希子, 山口茂光:
新潟大学皮膚科における最近10年間の悪性黒色腫.
第17回日本形成外科学会新潟地方会, 1988, 2,
新潟.

◆ その他

- 1) 諸橋正昭: アルカリ性石鹼はアトピー性皮膚炎患者の症状悪化の要因に. *Mebio*, 5(3): 9, 1988.
- 2) 諸橋正昭: 白斑様色素脱失斑のある悪性黒色腫患者の予後は良好. *Mebio*, 5(8): 6, 1988.
- 3) 諸橋正昭: 薬剤による Pseudolymphoma syndrome を念頭に. *Mebio*, 5(10): 6, 1988.
- 4) 諸橋正昭: 各種扁平上皮癌をはじめ天疱瘡や天疱瘡類似疾患で血清 SCC-RAG 値が上昇. *Mebio*, 5(11): 6, 1988.
- 5) 諸橋正昭: 毛乳頭「成分, 構造, 役割」. *The Skin Care*, No.17: 2-3, 1988.

小 児 科 学

教 授	岡 田	敏 夫							
助 教	授 鈴	木 好	夫						
講 師	樋 口	晃							
講 師	小 西	徹							
助 手	嶋 尾	智							
助 手	山 谷	眞	己						
助 手	原 正	則							
助 手	稻 場	進							
助 手	村 上	巧	啓						
助 手	洲 崎	健							
助 手	足 立	雄	一						
文部技官	永 田	仁 志							

◆ 著 書

- 1) 岡田敏夫: 頻尿. 「診断・治療マニュアル」阿部裕他編, 1074-1075, 金原出版, 東京, 1988.
- 2) 岡田敏夫: チャンス蛋白尿, 血尿のスクリーニング—小児科の立場から—. 「腎炎・ネフローゼ (COMMON DISEASE SERIES No.5)」長沢俊彦編, 9-16, 南光堂, 東京, 1988.
- 3) 岡田敏夫: 腎炎・ネフローゼ. 「今日の診断指針 (第2版)」亀山正那他編, 1554-1556, 医学書院, 東京, 1988.
- 4) 岡田敏夫: 症状 (血尿, 蛋白尿, 血尿蛋白尿例, 白血球尿). 「小児腎臓病ハンドブック」和田博義, 伊藤克己編, 1-14, 南光堂, 東京, 1988.
- 5) 鈴木好文: 尿路感染症. 「小児腎臓病ハンドブッ

ク」和田博義, 伊藤克己編, 168-176, 南光堂, 東京, 1988.

◆ 原 書

- 1) 樋口 晃, 馬瀬大助, 浅田礼子, 鈴木好文, 岡田敏夫: 強制栄養により良好な発育をみた乳児期腎不全の CAPD 療法例. *日児誌* 92: 1351-1355, 1988.
- 2) 樋口 晃, 鈴木好文, 馬瀬大助, 稲場 進, 浅田礼子, 岡田敏夫: 長期透析患児における血漿アミノ酸の推移. *小児腎不全研究会誌* 8: 97-99, 1988.
- 3) 稲場 進, 樋口 晃, 馬瀬大助, 浅田礼子, 鈴木好文, 岡田敏夫: 当科における小児慢性腎不全10例の経験. *小児腎不全研究会誌* 8: 93-96, 1988.
- 4) 稲場 進, 高井里香, 浅田礼子, 岡田敏夫: 乳幼児期に発見された膀胱尿管逆流現象の臨床的検討. 昭和62年度厚生省心身障害研究報告書 265-268, 1988.
- 5) 稲場 進, 大嶋忠幸, 浅田礼子, 馬瀬大助, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫, 山田和夫: IgA 腎症における尿蛋白分析像と組織所見. *日本小児腎臓病学会雑誌* 1: 75, 1988.
- 6) Hara M., Asada R., Irene Miura K., Mase D., Higuchi A., Tanizawa T., and Okada T.: Glomerulonephritis with absent glomerular basement membrane antigens and no family history of renal diseases. *Am J Nephrol.* 7: 69-70, 1987.
- 7) Hara M., Okada T.: Immunohistopathology of glomerular basement membrane antigens. *Proc. of 2nd Niigata Symposium of nephrology.* Nisimura Co., Ltd 121-141, 1986.
- 8) 浅田礼子, 稲場 進, 馬瀬大助, 高井里香, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫, 山田和夫: Alport 症候群類似疾患 8 例の臨床的検討. *日本小児腎臓病学会雑誌* 1: 32, 1988.
- 9) 松倉裕喜, 鈴木好文, 岡田敏夫: 腎疾患患児における尿中酸性フォスファターゼの測定とそのアイソザイム分析. *日腎誌* 30: 85-87, 1988.
- 10) 石本二見男, 柴崎敏昭, 村井誠三, 児玉和也, 大野岩男, 五味秀穂, 松田弘之, 中野広文, 松本博, 宮原 正, 岡田敏夫, 鈴木好文: 起立性蛋白尿における尿蛋白構成成分に関する研究. *日腎誌* 30: 23-31, 1988.
- 11) 内記三郎, 松倉裕喜, 鈴木好文, 西野主真, 松

- 田正毅, 高橋 薫, 桜川信男: 全自動蛋白分画, 多項目アイソエンザイム同時分離分析システムの開発 (第2報). 日本臨床検査自動化学会誌 **13**: 306-309, 1988.
- 12) 谷沢隆邦, 富本康仁, 服部益治, 和田博義, 嶋田憲次, 生駒文彦, 稲場 進, 岡田敏夫: 逆流腎症17症例の臨床病理組織学的検討. 日本小児腎臓病学会雑誌 **1**: 171, 1988.
- 13) 小西 徹, 村上美也子, 山谷美和, 紺田応子, 岡田敏夫, 二谷立介, 瀬戸 光: 小児期てんかんにおける ¹²³I-IMP SPECT 法による局所脳血流動態の測定. てんかん研究 **6**: 69-75, 1988.
- 14) 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 岡田敏夫: 小児期神経疾患における ¹²³I-IMP SPECT 法による局所脳血流の測定. 脳と発達 **20**: 205-210, 1988.
- 15) 小西 徹, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 紺田応子, 岡田敏夫: 小児期における非てんかん性発作 (広義の pseudoseizure) の臨床的特徴. 小児科診療 **51**: 2344-2348, 1988.
- 16) 小西 徹, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 紺田応子, 岡田敏夫: 小児における頭部正中線上棘波の臨床脳波学的検討. 脳と神経 **40**: 1189-1193, 1988.
- 17) 山谷美和, 村上美也子, 紺田応子, 小西 徹, 岡田敏夫: 小児期頭部CTにおける cisterna magna の検討. 脳と神経 **40**: 389-393, 1988.
- 18) 山谷美和, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 小西 徹, 岡田敏夫: 長時間脳波記録による発作波の日内変動に関する検討. 小児科診療 **51**: 2323-2326, 1988.
- 19) 今村博明, 松野正知, 高井里香, 柳原俊雄, 桑原春樹, 高田恒郎, 吉住 昭, 岡田敏夫: 1985年に流行したエコー9型ウイルスによる無菌性髄膜炎の検討. 小児科臨床 **41**: 2246-2250, 1988.
- 20) Ichida F., Deneff B., Dumoulin M., Hawvaert L. G. V.: Cardiac chamber growth pattern determined by two-dimensional echocardiography. Heart Vessels **4**: 26-33, 1988.
- 21) Ichida F., Fatica N. S., O'Loughlin J. E., Snyder M. S., Ehlers K. H., Engle M. A.: Correlation of electrocardiographic changes in Kawasaki syndrome. Am Heart J. **116**: 812-819, 1988.
- 22) 宮崎あゆみ, 市田落子, 鈴木好文, 岡田敏夫, 新野正治: 著明な成長発達遅延を認め, 肥大型閉塞性心筋症を合併した先天性 cutis laxa 症候群の1例. 日児誌 **92**: 143-149, 1988.
- 23) 山谷真己, 岡田敏夫: ネフローゼ症候群における尿中亜鉛, 鉄, 銅の排泄動態について, 微量金属代謝 **16**: 119-124, 1988.
- 24) 山谷真己, 樋口 晃, 岡田敏夫: ネフローゼ症候群における尿中微量金属の排泄動態についての検討. 日児誌 **92**: 1286-1293, 1988.
- 25) 山谷真己, 樋口 晃, 岡田敏夫: 小児期腎疾患における尿中亜鉛, マグネシウムの排泄動態の検討. 日児誌 **92**: 1874-1878, 1988.
- 26) 洲崎 健, 今田多助: マクロライド系抗生物質 TE-031 の Mycoplasma pneumoniae に対する発育阻止作用. Chemotherapy (日本化学療法学会雑誌) **36**: 111-116, 1988.
- 27) Mineguchi N., Nakamura M., Suzaki K., Terasawa M., Minegishi M., Tsuchiya S., Konno T.: Chronic granulomatous disease with neutrophil membrane cytochrome b deficiency: Demonstration by immunochemical staining with monoclonal antibody. Tohoku J. Exp. Med. **154**: 143-148, 1988.
- 28) 足立雄一, 村上巧啓, 松野正知, 佐伯陽子, 沢井昌子, 五十嵐隆夫: 乳幼児におけるヒスタミン吸入閾値の臨床的検討. アレルギー **37**: 250-255, 1988.
- 29) 足立雄一, 村上巧啓, 松野正知, 佐伯陽子, 沢井昌子, 五十嵐隆夫: 年少児気管支喘息における気道過敏性の経時的変化の検討. アレルギー **37**: 404-410, 1988.
- 30) 高田恒郎, 柳原敏雄, 五十嵐隆夫, 桑原春樹, 佐伯陽子, 吉住 昭, 和田博義: 微小変化ネフローゼ症候群の長期経過. 日児誌 **92**: 899-905, 1988.
- 31) 桑原春樹, 高田恒郎, 五十嵐隆夫, 柳原俊雄, 佐伯陽子, 吉住 昭: 上部消化管内視鏡検査を施行した小児415例の臨床的検討. 日児誌 **92**: 1742-1747, 1988.
- 32) 桑原春樹, 高田恒郎, 五十嵐隆夫, 柳原俊雄, 佐伯陽子, 吉住 昭, 関根厚雄: 小児における緊急内視鏡検査の臨床的検討. 小児科臨床 **41**: 355-359, 1988.
- 33) Teranishi H., Kasuya M., Yoshida M., Igarashi T.: Pollen allergy due to artificial pollination of Japanese pear: an occupational hazard. J Soc Occup Med **38**, 18-22, 1988.

◆ 症例報告

- 1) 長沼賢寛, 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹, 岡田敏夫: Spike-wave stupor (typical absence status) の一例. 臨床脳波 30:135-137, 1988.
- 2) 深尾敏之, 山田和夫, 稲場 進, 嶋 康子, 山口清次, 折居忠夫: 新生児期に高アンモニア血症で発症したイソ吉草酸血症の一例. 周産期医学 18:1213-1219, 1988.
- 3) 村上巧啓, 佐伯陽子, 沢井昌子, 松野正知, 足立雄一, 岡田敏夫: スーパーを用いた吸入性ステロイド療法を試みた低年齢重症気管支喘息児の5例. アレルギーの臨床 8:712-714, 1988.
- 4) 足立雄一, 小澤武司, 嶋 康子, 山田和夫, 洲崎 健, 窪田博道, 稲場 進, 岡田敏夫: ダウン症候群にみられた血小板増多を主訴とした transient abnormal myelopoiesis (TAM) の1例. 高山赤十字病院紀要 12:99-102, 1988.
- 5) 松野正知, 馬瀬大助, 五十嵐隆夫, 樋口 晃, 谷沢隆邦, 鈴木好文, 岡田敏夫, 本間一正, 江本清和: 新生児期に発見された“成人型”多発性嚢胞腎の1兄妹例. 小児科臨床 41:541-545, 1988.
- 6) 小澤武司, 深尾俊幸, 足立雄一, 稲場 進, 山田和夫, 山口清次: 高アンモニア血症を呈したイソ吉草酸血症の2例. 高山赤十字病院紀要 12:103-111, 1988.

◆ 総 説

- 1) 岡田敏夫: 診断基準とその使い方“体位性蛋白尿”. Medicina 25:2131, 1988.
- 2) 鈴木好文, 岡田敏夫, 内記三郎: 尿蛋白のHPLC分析. 臨床検査 32:849-856, 1988.
- 3) 鈴木好文: 尿中結晶. 小児科 29:1208-1209, 1988.
- 4) 樋口 晃, 岡田敏夫: 浮腫の鑑別. 小児内科 20:829-833, 1988.
- 5) 稲場 進, 岡田敏夫: ベーシック形態検査「II尿沈渣 A細胞成分 1赤血球」. Medical Technology 16:639-642, 1988.
- 6) 稲場 進, 岡田敏夫: 集団検尿, 腎疾患の管理指導. 小児科臨床 41:2744-2751, 1988.
- 7) 稲場 進, 岡田敏夫: 輸液中に起こりうる異常と対策. 小児看護 11:569-572, 1988.
- 8) 稲場 進, 岡田敏夫: ネフローゼ症候群. 現代医療 20:2688-2692, 1988.
- 9) 嶋尾 智, 鈴木好文, 今村博明: 目でみる周産期の臨床検査 新生児編 尿腎機能検査. 周産期医学臨時増刊号 18:364-366, 1988.
- 10) 村上巧啓, 五十嵐隆夫, 岡田敏夫: ユスリカ喘息. 小児科診療 51:2047-2050, 1988.

◆ 学会報告

- 1) Hara M., Vogt A., and Batsford S.: Macrophage in passive Heymann nephritis. 9th annual meeting for young nephrologist (9th annual meeting for young nephrologist) 1988, 4, Bad Mergentheim.
- 2) 稲場 進, 岡田敏夫: ネフローゼ症候群の治療—ステロイド療法—. ワークショップ「ネフローゼ症候群の治療—難治例を中心に—」. 第18回日本腎臓学会西部部会, 1988, 5, 金沢.
- 3) 高橋 勉, 稲場 進, 沢井昌子, 馬瀬大助, 浅田礼子, 山谷真己, 大嶋忠幸, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫: 尿所見より早期診断が可能であった Wilson 氏病の2症例. 第18回日本腎臓学会西部部会, 1988, 5, 金沢.
- 4) 稲場 進, 高橋 勉, 馬瀬大助, 浅田礼子, 高井里香, 大嶋忠幸, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫: 各種腎疾患における Mesangium 基質定量法の検討—画像解析装置を用いた方法—. 第91回日本小児科学会総会, 1988, 5, 神戸.
- 5) 稲場 進, 大嶋忠幸, 浅田礼子, 馬瀬大助, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫, 山田和夫: IgA 腎症における尿蛋白分析像と組織所見. 第23回日本小児腎臓病学会, 1988, 6, 東京.
- 6) 稲場 進, 岡田敏夫: 小児ネフローゼ症候群に対する柴苓湯の臨床的効果. ワークショップ「小児腎疾患と和漢薬」. 第23回日本小児腎臓病学会, 1988, 6, 東京.
- 7) 浅田礼子, 稲場 進, 馬瀬大助, 高井里香, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫, 山田和夫: Alport 症候群8例の臨床的検討. 第23回日本小児腎臓病学会, 1988, 6, 東京.
- 8) 谷沢隆邦, 富本康仁, 服部益治, 和田博義, 嶋田憲次, 生駒文彦, 稲場 進, 岡田敏夫: 逆流腎症の17症例. 第23回日本小児腎臓病学会, 1988, 6, 東京.
- 9) 浅田礼子, 稲場 進, 馬瀬大助, 高井里香, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫: Alport 症候群類縁疾患8例の臨床的検討. 第16回富山県腎疾患・人工透析研究会, 1988, 6, 富山.
- 10) 高井里香, 浅田礼子, 三枝伸子, 稲場 進, 樋口 晃, 岡田敏夫, 小栗絢子: 無症候性血尿として経過観察中に IgA 腎症と診断された一例. 第15回富山県小児科集談会, 1988, 6, 富山.
- 11) 原 正則, 岡田敏夫: 各種腎疾患における糸球

- 体基底膜抗原の分布。第2回新潟腎シンポジウム「糸球体における細胞増殖とその機構」。1986, 7, 新潟。(1986年分追加)
- 12) 浅田礼子, 稲場 進, 大嶋忠幸, 高橋 勉, 高井里香, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫: 小児期ネフローゼ症候群の治療—再発時におけるステロイド剤使用法を中心に—。第24回中部日本小児科学会, 1988, 8, 三重。
 - 13) 高橋 勉, 稲場 進, 浅田礼子, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫: 若年性ネフロン癆と思われる一例。第10回小児腎不全研究会, 1988, 9, 仙台。
 - 14) 稲場 進, 吉田礼子, 大嶋忠幸, 高井里香, 高橋 勉, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫, 山田和夫: ネフローゼ症候群で発症した I_gA 腎症の臨床病理学的検討。第31回日本腎臓学会総会, 1988, 10, 奈良。
 - 15) 原 正則, A. Vogt, 岡田敏夫: Passive Heymann Nephritis における Macrophage の関与。第31回日本腎臓学会総会, 1988, 10, 奈良。
 - 16) Hara M., Vogt A., Bitter-Suremann D., and Batsford S.: Monocyte involvement in passive Heymann nephritis. 20th annual meeting of the "Gesellschaft für Immunologie", 1988, 10, Dusseldorf.
 - 17) 大嶋忠幸, 稲場 進, 原 正則, 吉田礼子, 高井里香, 樋口 晃, 鈴木好文, 岡田敏夫: 微分干渉顕微鏡による尿中赤血球形態の観察。第17回富山県腎疾患・人工透析研究会, 1988, 11, 富山。
 - 18) 樋口 晃, 岡田敏夫: 乳幼児期腎移植。シンポジウム「富山医科薬科大学における臓器移植と将来展望」。第22回富山医科薬科大学医学会学術集会, 1988, 12, 富山。
 - 19) Hara M., Vogt A., Bitter-Suremann D., and Batsford S.: Monocyte involvement in passive Heymann nephritis. 21st annual meeting of the American Society of Nephrology, 1988, 12, San Antonio.
 - 20) 大嶋忠幸, 本間一正, 江本清和, 伊藤秀樹, 岩瀬 崇: 嘔吐を主訴とした生後2カ月の慢性硬膜下血腫の一例。第16回富山県小児科集談会, 1988, 12, 富山。
 - 21) 高橋 勉, 足立雄一, 洲崎 健: 糸魚川地区における川崎病の7例。第16回富山県小児科集談会, 1988, 12, 富山。
 - 22) 石原俊二, 吉田礼子, 岡田敏夫, 岡山陽子: ミオグロビン尿症の一例。第16回富山県小児科集談会, 1988, 12, 富山。
 - 23) 高橋 勉, 足立雄一, 洲崎 健, 鈴木好文, 岡田敏夫: 急性肺炎の姉弟例。第225回日本小児科学会北陸地方会, 1988, 12, 富山。
 - 24) 原田 淳, 桑山直也, 神林智作, 遠藤俊郎, 高久 晃(脳神経外科), 小西 徹: 全身けいれんで発症した頸部内頸動脈走行異常の2症例。第17回日本神経放射線研究会, 1988, 2, 筑波。
 - 25) 山谷美和, 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 岡田敏夫: 頭部X線CTにおける画像解析装置を用いた定量的評価の試み。第13回北陸小児神経懇話会, 1988, 2, 金沢。
 - 26) 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 岡田敏夫: 熱性けいれんを既往にもつてんかんの臨床的検討。第12回北陸てんかん懇話会, 1988, 3, 金沢。
 - 27) 長沼賢寛, 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹, 谷 守正, 岡田敏夫: 複雑部分発作重積症の1例。第12回北陸てんかん懇話会, 1988, 3, 金沢。
 - 28) 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 岡田敏夫: 小児期部分てんかんにおける要素発作症状—脳波上焦点との関連性について—。第30回日本小児神経学会, 1988, 6, 徳島。
 - 29) 村上美也子, 長沼賢寛, 本郷和久, 山谷美和, 紺田応子, 小西 徹, 岡田敏夫: Rolandic discharge の睡眠中分布の特徴—臨床発作との関係について—。第30回日本小児神経学会, 1988, 6, 徳島。
 - 30) 本郷和久, 山谷美和, 長沼賢寛, 村上美也子, 小西 徹, 岡田敏夫: 頭部X線CTにおける画像解析装置を用いた定量的評価の試み。第30回日本小児神経学会, 1988, 6, 徳島。
 - 31) 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹, 岡田敏夫: West 症候群 ACTH 療法前後における脳退縮の定量的評価。第223回小児科学会北陸地方会, 1988, 6, 金沢。
 - 32) 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹, 岡田敏夫, 角田美鈴, 奥田忠行(検査部): 聴覚事象関連電位P300の小児における臨床応用。第224回小児科学会北陸地方会, 1988, 9, 福井。
 - 33) 角田美鈴, 奥田忠行, 松田正毅, 小熊 豊, 桜川信男(検査部), 長沼賢寛, 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹: 小児におけるP300測定に関する検討。第40回北陸医学会総会, 1988, 9, 福井。
 - 34) 小西 徹: 自主シンポジウム 熱性けいれんにおける諸問題—熱性けいれんの臨床—。第14回北陸小児神経懇話会, 1988, 9, 金沢。

- 35) 山谷美和, 長沼賢寛, 小西 徹, 丸山明夫, 今村博明, 嶋尾 智, 鈴木好文, 岡田敏夫: 当科NICU入院児の発達予後. 第14回北陸小児神経懇話会, 1988, 9, 金沢.
- 36) 小西 徹: シンポジウム1 発作焦点とSPECT—相関例を中心として—. 第22回日本てんかん学会, 1988, 10, 金沢.
- 37) 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 岡田敏夫: 小児期部分てんかんの要素発作症状—年齢による発達特徴—. 第22回日本てんかん学会, 1988, 10, 金沢.
- 38) 山谷美和, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 小西 徹, 岡田敏夫: 熱性けいれんの既往を有するてんかん小児の臨床的検討. 第22回日本てんかん学会, 1988, 10, 金沢.
- 39) 村上美也子, 長沼賢寛, 本郷和久, 山谷美和, 小西 徹, 岡田敏夫, 奥田忠行(検査部): Rolandic discharge の睡眠中出現様式—経過観察例について—. 第22回日本てんかん学会, 1988, 10, 金沢.
- 40) 本郷和久, 長沼賢寛, 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹, 岡田敏夫: 熱性けいれんの発作時間に関する検討. 第22回日本てんかん学会, 1988, 10, 金沢.
- 41) 野田真紀子, 清水昭規, 倉知正佳(神経科精神科), 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹: てんかん児の認知機能. 第22回日本てんかん学会, 1988, 10, 金沢.
- 42) 奥田忠行, 松田正毅, 小熊 豊, 桜川信男(検査部), 村上美也子, 山谷美和, 小西 徹: 小児期脳波における過呼吸賦活時の build up の定量化. 第35回日本臨床病理学会, 1988, 11, 宇都.
- 43) 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 岡田敏夫: 熱性痙攣における危険因子の相互関係. 第11回熱性痙攣懇話会, 1988, 12, 東京.
- 44) 山谷美和, 長沼賢寛, 小西 徹, 岡田敏夫: Juvenile Myoclonic Epilepsy の臨床特徴. 第225回小児科学会北陸地方会, 1988, 12, 富山.
- 45) 黒瀬京子, 長沼賢寛, 山谷美和, 小西 徹: モヤモヤ病—脳血流動態の検討—. 第16回富山小児科集談会, 1988, 12, 富山.
- 46) 嶋尾 智, 鈴木好文, 今村博明, 丸山明夫: 新生児期における Tamm-Horsfall glycoprotein (THP) の動態 第2報 成熟新生児における排泄量の日齢変化について. 第24回日本新生児学会総会, 1988, 7, 東京.
- 47) 今村博明, 嶋尾 智, 鈴木好文, 丸山明夫: 新生児期における尿管管蛋白の動態 α_1 - β_2 -microglobulin と Tamm-Horsfall glycoprotein の比較. 第24回日本新生児学会総会, 1988, 7, 東京.
- 48) 丸山明夫, 嶋尾 智, 今村博明, 鈴木好文: グルタール酸尿症 I 型の 1 例. 第24回日本新生児学会総会, 1988, 7, 東京.
- 49) 二谷 武, 山谷眞己, 岡田敏夫: 血液凝固第 XIII 因子が著効したと思われる Henoch-Schönlein 症候群の 1 例. 第224回日本小児科学会北陸地方会, 1988, 9, 福井.
- 50) 嶋尾 智, 鈴木好文, 今村博明, 丸山明夫, 岡田敏夫: 新生児期における Tamm-Horsfall glycoprotein (THP) の動態 第3報 早期産児における排泄量の日齢変化について. 第33回未熟児新生児学会, 1988, 11, 東京.
- 51) 今村博明, 鈴木好文, 嶋尾 智, 丸山明夫, 岡田敏夫: 酵素免疫測定法による新生児期尿中レチノール結合蛋白測定の試み. 第33回未熟児新生児学会, 1988, 11, 東京.
- 52) 丸山明夫, 嶋尾 智, 今村博明, 高橋 勉, 鈴木好文, 岡田敏夫: 先天性表皮水疱症の 1 例. 第33回未熟児新生児学会, 1988, 11, 東京.
- 53) 二谷 武, 山谷眞己, 岡田敏夫, 川原昌彦: 急性溶血発作にて発見された遺伝性球状赤血球症の 1 家系例. 第16回富山県小児科集談会, 1988, 12, 富山.
- 54) 三枝伸子, 宮崎あゆみ, 市田路子, 岡田敏夫: 当科における学校心臓検診二次精査の結果, 第15回富山県小児科集談会, 1988, 6, 富山.
- 55) 宮崎あゆみ, 三枝伸子, 市田路子, 岡田敏夫, 二谷立介, 瀬戸 光: 川崎病における左室局所壁運動解析のころみ—タリウム心筋イメージングとの比較検討—. 第223回日本小児科学会北陸地方会, 1988, 6, 金沢.
- 56) 市田路子, 宮崎あゆみ, 三枝伸子, 鈴木好文, 岡田敏夫, Fatica N. S., Engle M. A.: New York と富山における川崎病の臨床及び疫学的差異. 第24回日本小児循環器学会, 1988, 7, 東京.
- 57) 宮崎あゆみ, 市田路子, 鈴木好文, 岡田敏夫: 大動脈狭窄兼逆流及び上行大動脈の拡大を合併した Noonan 症候群の一例. 第24回日本小児循環器学会, 1988, 7, 東京.
- 58) Miyazaki A, Ichida F, Suzuki Y, Okada T: Long-term follow-up of a child with idiopathic restrictive cardiomyopathy. The 2nd interna-

tional symposium on cardiomyopathy and myocarditis. 1988, 9, Tokyo.

- 59) 津幡真一, 宮崎あゆみ, 三枝伸子, 市田落子, 丸山明夫, 嶋尾 智, 小西 徹, 岡田敏夫, 竹田数章, 伏木 弘, 八木義仁, 新居 隆, 泉 隆一: 胎児心エコー法で発見された心臓腫瘍の一例. 第16回富山県小児科集談会, 1988, 12, 富山.
- 60) 津幡真一, 宮崎あゆみ, 三枝伸子, 市田落子, 岡田敏夫, 麻野井英次, 岸本千春, 岡田英吉, 村上美也子, 木村晶子: 拘束型心筋症の一例. 第225回日本小児科学会北陸地方, 1988, 12, 富山.
- 61) Engle M. A., Fatica N. S., O'Loughlin J. E., Snyder M. S., Bussel J. B., Levin A. R., Ehlers K. H., Ichida F.: New gamma globulin protocol for treatment of Kawasaki disease. The third international Kawasaki disease symposium. 1988, 12, Tokyo.
- 62) 山谷真己, 樋口 晃, 岡田敏夫: 小児期腎疾患における尿中亜鉛, マグネシウムの排泄動態の検討. 第23回日本小児腎臓病学会総会, 1988, 6, 東京.
- 63) 窪田博道, 小田切春洋, 廣石裕一: 小児腸チフスの一例. 第15回富山県小児科集談会, 1988, 6, 富山.
- 64) 山谷真己, 岡田敏夫: 各種腎臓機能における尿中亜鉛, マグネシウムの排泄動態についての検討. 第17回微量金属代謝研究会, 1988, 7, 東京.
- 65) 洲崎 健, 高橋 勉, 稲場 進, 窪田博道, 山谷真己, 岡田敏夫: 関節痛を初発症状としたALLの二症例. 第30回日本小児血液学会, 1988, 9, 横浜.
- 66) 佐伯陽子, 沢井昌子, 松野正知, 足立雄一, 村上巧啓, 岡田敏夫: 低年齢重症喘息児におけるスプレーを用いた吸入性ステロイド療法の試み. 第222回日本小児科学会北陸地方会, 1988, 3, 福井.
- 67) 五十嵐隆夫, 桑原春樹, 本郷和久, 柳原俊雄, 高田恒郎, 吉住 昭, 村上巧啓, 足立雄一, 松野正知, 佐伯陽子, 沢井昌子, 岡田敏夫: 当院における重症喘息発作時の人工呼吸管理の実際. 第5回日本小児難治喘息研究会, 1988, 4, 熊本.
- 68) 松野正知, 村上巧啓, 沢井昌子, 佐伯陽子, 足立雄一, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭: 空中ダニ抗原の定量的測定—季節的変動および空気清浄機使用時の変動. 第91回日本小児科学会総会, 1988, 5, 神戸.
- 69) 村上巧啓, 佐伯陽子, 山谷真己, 鈴木好文, 岡田敏夫, 山下芳朗: 縦隔血管腫の1例. 第15回富山県小児科集談会, 1988, 6, 富山.
- 70) 沢井昌子, 本間一正, 江本清和, 林美貴子, 本田幸子: 糖尿を主訴として来院したモザイク型Turner症候群の一症例. 第15回富山県小児科集談会, 1988, 6, 富山.
- 71) 佐伯陽子, 沢井昌子, 松野正知, 足立雄一, 村上巧啓, 岡田敏夫: 幼児難治性気管支喘息児におけるスプレーを用いた吸入性ステロイド療法の試み. 第24回中部日本小児科学会, 1988, 8, 三重.
- 72) 村上巧啓, 佐伯陽子, 足立雄一, 松野正知, 沢井昌子, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭: ユリスカ喘息に関する研究 (VII) オオユスリカ皮内テストの全国調査. 第38回日本アレルギー学会, 1988, 9, 京都.
- 73) 足立雄一, 沢井昌子, 佐伯陽子, 松野正知, 村上巧啓, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭: 年少児気管支喘息における気道過敏性の検討—4~6歳について. 第38回日本アレルギー学会, 1988, 9, 京都.
- 74) 松野正知, 村上巧啓, 足立雄一, 佐伯陽子, 沢井昌子, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭: 室内空中ダニ抗原の定量的測定 (II) 空気清浄機使用時の変動. 第38回日本アレルギー学会, 1988, 9, 京都.
- 75) 五十嵐隆夫, 桑原春樹, 吉住 昭, 沢井昌子, 佐伯陽子, 松野正知, 足立雄一, 村上巧啓, 岡田敏夫: アゼラスチン投与前後における気管支喘息児の気道過敏性の検討. 第38回日本アレルギー学会, 1988, 9, 京都.
- 76) Murakami G., Saeki Y., Adachi Y., Matsuno M., Sawai M., Igarashi T., Yoshizumi A., Okada T.: Skin Test With Chironomid Midge Extract In Asthmatic Children In Japan. The XIII International Congress Of Allergology And Clinical Immunology, 1988, 10, Montreux, Switzerland.
- 77) Adachi Y., Murakami G., Matsuno M., Saeki Y., Sawai M., Igarashi T., Okada T.: The Change Of Bronchial Hypersensitivity In Pre-school Children With Bronchial Asthma. The XIII International Congress Of Allergology And Clinical Immunology, 1988, 10, Montreux, Switzerland.
- 78) Matsuno M., Sawai M., Saeki Y., Adachi Y., Murakami G., Igarashi T., Okada T.: Immuno-

- chemical Quantitation Of Airborne Mite Allergen In The Indoor Air. The XIII International Congress Of Allergology And Clinical Immunology, 1988, 10, Montreux, Switzerland.
- 79) Sawai M., Adachi Y., Murakami G., Matsuno M., Saeki Y., Igarashi T., Okada T.: Bronchial Hypersensitivity In Infants And Toddlers. The XIII International Congress Of Allergology And Clinical Immunology, 1988, 10, Montreux, Switzerland.
- 80) Igarashi T., Yoshizumi A., Sawai M., Saeki Y., Matsuno M., Adachi Y., Murakami G., Okada T., Kumagai A., Sasa M.: Immunochemical Quantitation Of Airborne Chironomid Midge Allergen. The XIII International Congress Of Allergology And Clinical Immunology, 1988, 10, Montreux, Switzerland.
- 81) Adachi Y., Igarashi T., Murakami G., Matsuno M., Saeki Y., Sawai M., Okada T.: Bronchial Hyperreactivity in Younger children. International Symposium On Airway Hyperreactivity, 1988, 10, Sendai.
- 82) 村上巧啓, 松野正知, 沢井昌子, 足立陽子, 足立雄一, 岡田敏夫, 荒川 良, 五十嵐隆夫, 吉住 昭, 阿部時也, 小田良彦: 屋内ダニ用検査キット (ACAREX-TEST) の検討. 第25回小児アレルギー学会, 1988, 11, 名古屋.
- 83) 松野正知, 村上巧啓, 沢井昌子, 足立陽子, 足立雄一, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭: 免疫化学的測定法による室内塵中ダニ抗原量の測定—室内塵中ダニ密度および空中ダニ抗原量との関係. 第25回小児アレルギー学会, 1988, 11, 名古屋.
- 84) 足立陽子, 村上巧啓, 沢井昌子, 松野正知, 足立雄一, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭, 上田智子, 京谷征三: 小児気管支喘息における気道過敏性の経時的変化と予後. 第25回小児アレルギー学会, 1988, 11, 名古屋.
- 85) 沢井昌子, 村上巧啓, 足立陽子, 松野正知, 足立雄一, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭: 気管支喘息児の両親, 同胞例における気道過敏性およびアレルギー検査と4年後の予後について. 第25回小児アレルギー学会, 1988, 11, 名古屋.
- 86) 五十嵐隆夫, 吉住 昭, 村上巧啓, 足立雄一, 松野正知, 足立陽子, 沢井昌子, 岡田敏夫: 気管支喘息児におけるアストグラフ評価方法の検討. 第25回小児アレルギー学会, 1988, 11, 名古屋.
- 87) 足立陽子, 沢井昌子, 松野正知, 足立雄一, 村

上巧啓, 岡田敏夫, 五十嵐隆夫, 吉住 昭, 上田智子, 京谷征三: 小児気管支喘息における気道過敏性の経時的変化と予後. 第15回北陸アレルギー懇話会, 1988, 11, 金沢.

- 88) Murakami G., Common Occurrence In Toyama Of Bronchial Asthma Induced By Chironomid Midges. International Symposium On Mite And Midge Allergy, 1988, 12, Tokyo.

◆ その他

- 1) 岡田敏夫, 稲場 進: 小児期尿路感染症—臨床講義一. 小児科診療 51: 4-9, 1988.
- 2) 岡田敏夫, 阿部博子, 伊藤克己, 稲場 進, 広瀬滋之, 矢崎雄彦: 座談会“小児腎疾患と漢方”. 漢方医学 12: 251-265, 1988.
- 3) 稲場 進, 岡田敏夫: Q & A コーナー. 腎と透析. 24: 255-258, 1988.

精神神経医学

教授	倉 知 正 佳
助教授	倉 田 孝 一
講師	清 水 昭 規
講師	細 川 邦 仁
助手	數 川 悟 雄
助手	三 辺 義 雄
助手	葛 野 洋 道
助手	金 英 一
助手	柴 田 良 子
助手	松 井 三 枝

◆ 著 書

- 1) 倉知正佳: 失語, 失行, 失認. 「図説臨床精神医学講座」1. 精神医学入門と診断法, 島藺安雄ほか編, 86-91, メジカルビュー, 東京, 1988.
- 2) 藤井 勉, 倉知正佳: Wernicke 失語. 「神経心理学と画像診断」岸本英爾ほか編, 49-58, 朝倉書店, 東京, 1988.
- 3) 堀 忠雄, 宮下彰夫, 石原金由, 林 光緒, 福田一彦, 森川恵一, 前田義樹, 石黒信治, 古田寿一, 金 英道, 浜原昭仁, 佐野 讓, 芝垣正光: 「不眠」7章. 不眠症—睡眠障害1, 堀 忠雄編, 163-193, 同盟舎出版, 京都, 1988.
- 4) 倉知正佳: 神経心理学「精神科Q & A」2. 森温理ほか編, 294-296, 1988.

◆ 原 書